

9月は自殺対策強化月間です。 みんなでゲートキーパー宣言！ ライトアップなどのキャンペーンを実施します。

九都県市(※1)では、国が定める「自殺予防週間」(9月10日～16日)に合わせ、9月を「自殺対策強化月間」と位置付けています。これに併せて市内においても、普及啓発の一環として、ライトアップなどのキャンペーンを実施します。

※1 九都県市…埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市

1 ライトアップによる啓発

横浜を象徴する建物等を神奈川県の子殺対策カラーであるグリーンでライトアップします。

(1) ライトアップによる啓発(神奈川県と共催して実施)

実施期間：令和2年9月10日(木)から令和2年9月16日(水)まで

対象：横浜三塔(神奈川県庁・横浜税関・横浜市開港記念会館) <18時～22時>

コスモクロック21 <日没～24時>

鶴見つばさ橋 <17時30分～24時>



※上記の写真の提供を希望する場合はご連絡ください。

(2) 願いの塔 横浜マリントワーとのタイアップ企画

文化観光局と連携し、「あなたの願いは光になる。願いの塔 横浜マリントワー」の特設ウェブサイト上で、「誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向けた市民の皆様からの願いを集め、願いの数に応じて光り方が変化する参加型のライトアップを実施します。

実施期間：令和2年9月14日(月)から20日(日)までの18時～24時

特設ウェブサイト：<https://negainotou.marinetower.city.yokohama.lg.jp/>



※願いの塔 横浜マリントワーの企画は、特設ウェブサイト上に、参加者の皆様に入力していただきたい「お題」を週ごとに設定しています。参加者の皆様には、「お題」に沿って願いを特設ウェブサイトから入力いただき、届けられた願い等を、横浜マリントワーに灯します。※願いの届け方などの詳細は、添付資料をご参照ください。

2 横浜駅キャンペーン

日時：9月10日（木）から16日（水）まで

内容：横浜駅を中心にポスター掲出や相談機関等を掲載したリーフレットの配架、構内アナウンス等を行います。

協力：横浜駅六社局

JR 東日本旅客鉄道株式会社、京浜急行電鉄株式会社
相模鉄道株式会社、東急電鉄株式会社
横浜高速鉄道株式会社、横浜市営地下鉄

ポスターデザイン➡



3 自殺予防月間特別相談会(市民相談室との合同特別相談会)

市民相談室と合同で「こころの健康相談」と「法律相談」の特別相談会を行います。

日時：9月24日（木）、29日（火）、10月1日（木）、6日（火）

各日 13：00～16：00

会場：市庁舎3階市民相談室

申込開始日：9月17日（木）～（先着順）

申込先：市民相談室 045-671-2306

※ コロナウイルス感染症拡大防止のため、予約制の電話相談となります。

4 添付資料

- (1) 横浜市記者発表資料「横浜マリントワー ライトアップ第二弾 “あなたの願いは光になる。願いの塔 横浜マリントワー”」文化観光局観光振興課(令和2年7月30日)

5 横浜市の自殺対策

平成30年の横浜市の自殺者数は484人（人口動態統計）となり、近年のピークである平成22年以降、減少傾向にあります。依然として多くの市民の命が自殺によって失われている非常事態は続いています。

本市では、平成31年3月に「横浜市自殺対策計画」を策定し、「誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指し、全庁的に施策を推進しています。

「いつもと様子が違う、そんなとき、ちょっと気にかけてみる、声をかけてみる」その声かけが、ゲートキーパーの第一歩になります。ゲートキーパーとは、気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。特別な役割ではなく、誰でも自然にやっていることです。一人でも多くの方に願いの塔に参加していただくことで、ゲートキーパーについて考えるきっかけにさせていただければと思います。

お問合せ先

健康福祉局こころの健康相談センター担当課長 榎本 良平 Tel 045-662-3526

横浜が元気になるよう願いを込めて
横浜マリントワー ライトアップ第二弾
“あなたの願いは光になる。願いの塔 横浜マリントワー”
を実施します！

- ◇ 平穏な日常生活を取り戻し、横浜が再び元気になるよう、7月7日（火）より工事中の塔体等を活用したライトアップを実施しています。
- ◇ 第二弾として、8月3日（月）から“あなたの願いは光になる”をコンセプトに、参加型のライトアップを実施します。特設ウェブサイトから是非ご参加ください！

1 第二弾コンセプト：「あなたの願いは光になる」

新型コロナウイルス感染症は、市民生活や横浜経済に大きな影響を与えており、多くの方が生活に対する不安を抱えている状況です。

平穏な日常生活を取り戻し、横浜の経済が再び元気になるよう、そして市民の皆様がもっと横浜の未来に希望が持てるよう、皆様の「願い」を横浜マリントワーに集め、期待と希望あふれる光のエールをお届けします。



2 第二弾企画概要

特設ウェブサイト上に、参加者の皆様に入力いただきたい「お題」とライトアップの「色」を、週ごとに設定します。参加者の皆様には、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた後、横浜港周辺エリアでやりたいこと、行きたいお店などの願いを、特設ウェブサイトから入力いただきます。その期待の気持ちを、横浜マリントワーのライトアップとして灯します。

その期待の光やメッセージの「エール」を、お店などの事業者様をご覧になることで、皆様の励みとなることを希って実施します。

日程	お題	ライトアップの色
8月3日（月）～9日（日）	これから行きたい横浜のお気に入りの場所は？	青
8月10日（月）～16日（日）	これから行きたい横浜のおすすめ夜景スポットは？	青
8月17日（月）以降	※地元組織等と連携して、週ごとに設定します。	





ライトアップイメージ（週ごとに色が変わります）

3 実施期間

令和2年8月3日（月）～令和4年3月末（予定） 18：00～24：00

※今後、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、安心して外出できる状況下になりましたら、企画内容を一部変更して実施する予定です。

※第一弾のブルーライトアップは、7月7日（火）より実施中です。

4 特設ウェブサイト

こちらの特設ウェブサイトにおいて、企画の詳細をご紹介します。

願いは、こちらのウェブサイトからご入力いただけます。集まった願いの一部は、ウェブサイト上で紹介します。

ライトアップの様子は自宅から鑑賞できるよう、ウェブカメラで動画を配信しています。



<https://negainotou.marinetower.city.yokohama.lg.jp>

5 施設情報

横浜マリンタワーは、開港 100 周年にあわせ、市民の発意でみなと横浜のシンボルとして、昭和 36 年に建設され、長く市民に親しまれてきましたが、塔体塗装等の修繕工事を令和 4 年 3 月末（予定）まで実施するため、横浜マリンタワーはその間休館しています。

工事中も都心臨海部エリアの景観に配慮し、さらに若い世代にも横浜港のシンボルとしての横浜マリンタワーの存在を再度認知いただくため、塔体等を活用した空間演出として、「願いの塔 横浜マリンタワー」プロジェクトを実施しています。

6 報道の皆様へ

ライトアップのデモンストレーションを、7月30日（木）及び7月31日（金）の20時及び21時からの2回（計4回）実施します。是非ご撮影ください。（お申込みは不要です）

また、ライトアップのパースのデータが必要な場合は、下記お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

文化観光局 観光振興課長 永井 由香

TEL 045-671-3940

あなたの願いは光になる。

願いの塔 横浜マリンタワー

願いの塔 FACT BOOK



新型コロナウイルスによる影響

本市の経済活動の状況

令和2年7月以降、緩やかに経済活動が再開していますが、依然として新型コロナウイルスは、横浜経済に大きな影響を与えています。

[横浜経済への影響]

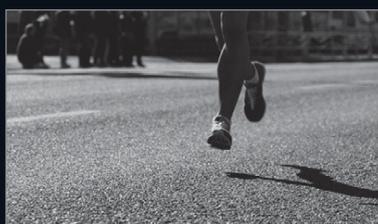


市民の皆様への状況

新型コロナウイルスをきっかけに、7月以降のイベントの多くは中止となっています。

外出先が限定されていることから、多くの方が外出して「～したい」という気持ちが高まっている状況です。

[イベントの多くは中止]



横浜マリントワーについて

横浜マリントワー

横浜開港100周年記念事業の一環として、横浜港を象徴するシンボルとして1961年(昭和36年)に建設されました。高さ106m、10角形の構成によるタワーは、当時は灯台の機能を有する展望台でした。

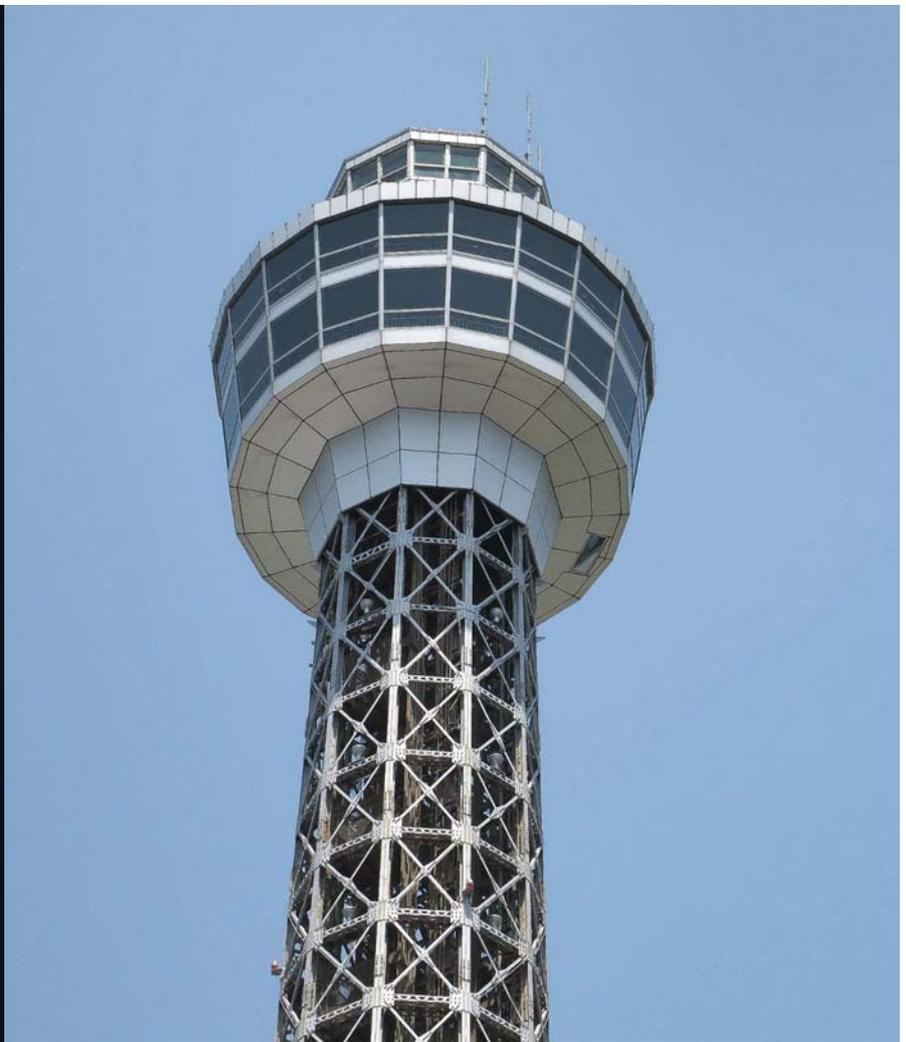
その背景には、横浜港が様々な開発が進められ発展していく時代の中、市民の皆様が横浜港の未来を思い描き、この先の横浜港への期待と希望が込められていました。

そして、現在まで横浜港をずっと見守り続け、長く市民の皆様が親しまれてきました。

現在修繕工事中



塔体塗装等の修繕工事を令和4年3月(予定)まで実施しているため、その間、横浜マリントワーは休館しています。



願いは光になる。

山下公園で夜景が見たい。中華街で肉まんをほおばりたい。赤レンガで音楽を聴きたい。

そんなあなたの“願い”を、光にのせて届けませんか？

あなたの「したい」「やりたい」は、港への希望そのもの。

その想いが横浜の港に、人に、ふたたび光を灯します。

1961年以来、港を見守り続けてきたシンボル「横浜マリントワー」が今、“願いの塔”となり、

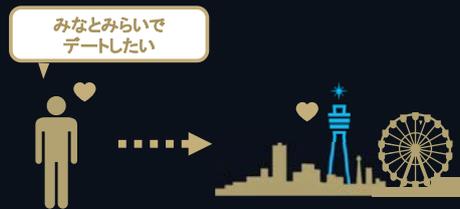
みなさんの願いの数だけ、港の街や人へ期待と希望あふれる光のエールを届けます。

願いの塔
横浜マリントワー

願いの塔

「お題」に対して「願い」を送り、光を灯す

特設ウェブサイト上に、参加者の皆様に入力いただきたい「お題」を、週替わりでお示しします。
参加者の皆様には、「お題」に沿って、新型コロナウイルスが落ち着いた後に、横浜港周辺エリアでやりたいこと、行きたいお店などの「願い」のメッセージを、特設ウェブサイトから入力いただけます。
その「願い」の数に連動して、横浜マリンタワーのライトアップとして灯します。



街やお店に、「願い」の光を届ける

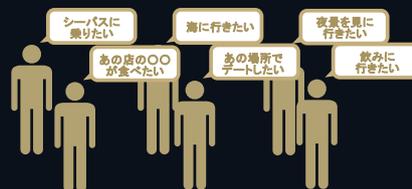
皆様から送られた「願い」のメッセージの一部を、特設ウェブサイト上でご紹介します。
そのメッセージと、「願い」に連動した横浜マリンタワーのライトアップをお店などの事業者様をご覧になることで、皆様の励みとなることを希って実施します。



「願い」の光により、横浜の魅力を再発見する

他の方が入力したメッセージを、特設ウェブサイト上でご覧になることで、これまで知らなかった横浜の魅力の再発見にもつながります。

それは、これからの横浜のにぎわいを生み出す希望の光になります。



横浜マリンタワーへ「願い」を届ける方法



●実施期間

令和2年8月3日～令和4年3月末(予定)

※塔体等を活用したライトアップの実施期間です。

※新型コロナウイルスの状況を踏まえ、安心して外出できる状況下になりましたら、企画内容を一部変更して実施する予定です。

●ライトアップ時間

18時～24時(毎日)

※毎週月曜0時～8時はWEBサイトのメンテナンス時間となり、願いの投稿などの一部機能が使用できません。



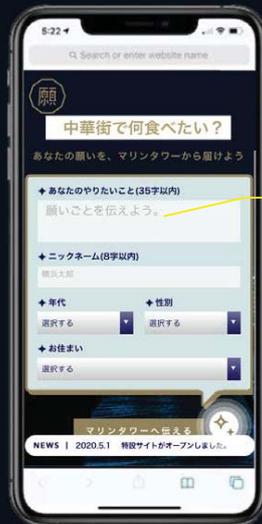
WEBサイトイメージ/願いを届ける

TOPページ



Click

願いの入力フォーム



願いを入力

入力完了表示



お題について

- 週替わりでご提示します。
例)「これから行きたい横浜のお気に入りの場所は?」「これから行きたい横浜のおすすめの夜景スポットは?」
- 地元の組織や事業者、横浜にゆかりのある著名人など、様々な方に出題いただく予定です。

※WEBサイトの表示はPC、スマートフォンのどちらにも対応しています。



横浜マリントワーの光り方



- 集まった「願い」の数に応じて、横浜マリントワーの光り方が変化します。
※横浜マリントワーは修繕工事のため、階段状の足場でおおわれています。その足場に光を投影し、願いの数に応じて、光の段が上昇していく演出です。
- 願いの数が一定数を超えると、動きのある特別演出「シークレットモード」に切り替わります。
- 集まった願いの数は、日曜24時になると0にリセットし、再びカウントを始めます。



ウェブカメラによるライブ配信



ライトアップの様子は、自宅から鑑賞いただけるよう、ウェブカメラでライブ配信しています。

集まった願いの数を表示します。

※集まった願いの数は、日曜24時になると0にリセットし、再びカウントを始めます。



集まった願いの紹介・アーカイブ



- 集まった願いの一部を、特設ウェブサイト上で紹介します。
- その週のお題に対し集まった願いは、TOPページにタイムライン表示します。
- 過去のお題に対する願いは、アーカイブページで閲覧いただけます。